

■社員教育方針

①前期研修期間（目安：入社から5年）

若く吸収力や柔軟性のあるこの期間に様々な事柄を色々な場所で経験する

（例）各事業所現場・設計・営業研修/マシン整備研修/各部初期研修

②後期研修期間（目安：6年目以降）

ひとつの得意なことを突き詰めて専門性を高める高度な研修を行う期間

（例）施工管理研修/飽和潜水研修/各部中期～後期研修

*上記についてはいずれも個々の適性・ビジョン等を踏まえた上での実施となります。



様々な研修プログラムを通じてプロフェッショナルを目指す

■社員教育体系

研修名	対象	日程	内容
職種別研修	工事部 営業部 設計部 管理課	適時	初期、中期、後期で実施
役職別研修	主任級・幹部級	適時	・部下育成、後輩指導、自己啓発、リーダーシップ、コンプライアンス
新入社員研修	新卒新入社員	入社日より5日間	・会社概要、業務概要、コンプライアンス、就業規則、ビジネスマナー他 ・潜水座学、工場講習（機材・工具・危険予知活動他）
安全訓練会	全社員	毎月1回	安全意識向上講話、ヒヤリハット事例検証、法令改定周知 他
救急救命講習	全社員	毎年7月	心肺蘇生法、自動体外式除細動器（AED）の使用法（消防署員による講習）
安全運転講習	全社員・初心者	適時	新入社員講習プラン（事故発生時は当事者対象に随時）
1級土木施工管理士講習	受験資格がある社員	受験日程	社内講習、資格取得講座
飛島グループ e-ラーニング	全社員	随時	SDGs、コンプライアンス通信、ハラスメント通信

工事部研修指針：すべての現場業務におけるコンプライアンス徹底と無事故無災害遂行のため、安全衛生に対する知識習得、意識向上を目的とする

クラス	対象	目標	顧客との関係性	担当現場規模	ポジション
初期研修	1年目	・4月の復習/基本の潜水スキル確認 ・ダイバーサポートの重要性体感 ・ドライスーツによる潜水経験 ・ダイバー救出方法実践	・顧客との基礎的な関係構築 ・何かあったら相談が来る		・テンダー
中期研修	3～7年目	・1系下請/2系TC代理人業務 ・各種作業標準書 ・RM・ROV操作 ・ダイバー救出、労災対応（連絡、書類まで）	・顧客との信頼関係構築 ・何でも相談があり、こちらの提案も具現化	300万円以下	・ダム下請代理人 ・元請代理人サポート ・水道元請代理人 ・マシンオペレーター
後期研修	10年目以上	・元請代理人業務（水資源、国交省等） ・上記に掛る手順、法規、コンプライアンス ・リーダーシップ教育 ・ダイバー救出、労災対応（連絡、書類まで）	・顧客と強力な関係構築 ・絶対的巨つ継続的な信頼関係	1,000万円以上	・全現場代理人